



# 太陽っ子

～ かしこく やさしく たくましく ～



令和7年2月10日

第10号

文責 小田 博臣

## 令和6年度も、いよいよまとめの時期です！



立春を過ぎ、暦の上では春になりますが、ここ数日の寒さから、まだまだ春の訪れは先のように感じてしまします。ただ、確実に月日は過ぎており、令和7年も早いもので2月となり、6年生が作成した「卒業までのカウントダウン」カレンダーを見ると、今年度も学校に来る日が、「27日」となっています。

2月の全校集会では、81歳の時に世界最高齢でスマートフォン用のゲームアプリ「hinadon」を作った若宮正子さんの「とにかくバッターボックスに立ってバットを振ってみようと思ったんです。そしたら当たっちゃったんですよ。ほんとに人生はわかりませんね。だから、自分の未来にフタをしちゃいけないと思いますね。とにかくバッターボックスに立ってバットを振ってみる。バットを振ったら、当たるかもしれないじゃないですか。」という言葉を紹介し、「苦手だから無理」「今からやってもどうかな」など、自分であきらめたり、ストップしたりするのではなくて、関心をもった時に「一歩踏み出して、やってみること」が大切だということを伝えました。

一人一人が目標をもって、次の学年や中学校につながる充実した2ヶ月にしてほしいと思います。



【「卒業までのカウントダウン」カレンダー】

## 一年間の無病息災を願って！

1月13日（月）に大野支館行事のどんどやが行われました。5・6年生がこの地域行事に参画させていただいて、藁集めやトーチづくり、そして、当日のやぐらの準備まで一緒に頑張りました。

当日は、朝の8時からPTA、地域の皆さん、子供たちで、竹を切り、やぐらを組んで、10時30分に6年生が児童の代表で点火を行うと、勢いよく音を立てて燃え上りました。高く舞い上がる炎を見つめながら、参加者の皆さんで一年間の無病息災を願うことができました。

準備からご協力頂きました関係者の皆様方、そして、最後まで片付けを行っていただいた消防団の皆様方に感謝を申し上げます。大変ありがとうございました。



## ～ご協力ありがとうございました～

計画委員会が取り組んでくれた「書き損じはがき回収」は、78枚が集まりました。募金や収集ボランティアは、子供たちの福祉への関心や思いやりの心を高めることのできる活動です。保護者の皆様にもご協力いただき、ありがとうございます。



## 給食に感謝して食べよう



1月19日（月）～23日（金）は、日頃おいしくいただいている給食に感謝する「給食週間」でした。そして、22日（木）の4校時には、給食センターの田尻先生をお招きして、「給食ありがとう集会」を実施しました。

給食委員会の発表の後に岱明給食センターの田尻先生からの講話があり、給食の歴史や調理の様子、栄養のバランスのとれた食事についてお話をいただきました。最後には、調理員さんからのお手紙があり、みんなのことを大切に思ってつくってくださっている気持ちが子供たちにもしっかりと伝わり、「残さず、感謝して食べよう」という気持ちを強くしていました。

給食に関わってくださっている方々や命をいただいていることに対する感謝の気持ちをこれからも大切にし、自分の健康向上のために日頃の食生活を大切にする習慣を身に付けていってほしいです。



## ～新入生体験入学～

2月7日（金）の午後から、来年度新入生の体験入学を実施しました。体験入学は、新しく入学する新1年生の児童と保護者に大野小学校の様子について知ってもらい、新1年生の学習や生活がスムーズにスタートできるようにするものです。

保護者の方には説明会、そして、新1年生は、今の1年生と交流を行いました。少しでも「小学校って楽しそうだなあ」と感じてくれたらよかったです。

会の終了後は、通学路と登校班の確認のため、新しい登校班で、保護者と一緒に歩いて下校をしていただきました。小雨でとても寒い中、そして、荷物がある中で大変だったかと思います。ご協力いただき大変ありがとうございました。



【1年生との交流の様子】

【新登校班での下校の様子】

## ～海苔を寄贈いただきました！～

2月6日の「海苔の日」にちなみ、下沖洲にある岩田海苔様より、全校児童・職員に2500枚（1人分10枚）の焼き海苔を寄贈いただき、6年生の児童が代表で受け取りました。

今年の岱明地区の海苔はとてもできがよいとのことで、故郷の特産品をいただけるのが楽しみです。

★本日児童に持ち帰らせています！



ありがとうございました